

# ～稲作生育速報(朝日地区)～

平成30年7月2日

## ○コシヒカリ(7/2調査)

集落名	田植日	栽植密度 (株/m <sup>2</sup> ) (株/坪)	草丈 (cm)			m <sup>2</sup> 莖数 (本/m <sup>2</sup> )			葉数 (葉)			葉色 (SPAD)		
			H30	平年値	差	H30	平年値	差	H30	近年	差	H30	平年値	差
川端	5/25	66	50	49	0	480	537	-58	10.0	9.8	0.2	39.1	37.3	1.8
猿沢	5/15	58	46	41	5	346	375	-29	9.2	9.4	-0.2	39.1	34.7	4.4
上中島	5/13	69	51	47	4	529	472	58	10.5	9.7	0.8	39.6	36.2	3.4
大須戸	5/14	63	42	46	-5	584	583	1	10.3	10.2	0.1	36.1	39.2	-3.1
瑞雲	5/13	55	59	50	10	492	482	10	9.6	9.5	0.1	42.4	38.1	4.3
早稲田	5/16	56	50	47	3	523	465	58	9.9	10.0	-0.1	36.0	35.9	0.1
薦川	5/25	61	48	44	3	383	400	-16	9.2	8.7	0.5	37.0	37.8	-0.8
高根	5/16	58	48	44	4	424	447	-23	9.7	9.1	0.6	38.8	37.3	1.5
平均値	5/17	61	49	46	3	470	470	0	10	10	0.3	39	37	1.5

## ○新之助(7/2調査)

集落名	田植日	栽植密度 (株/m <sup>2</sup> ) (株/坪)	草丈 (cm)			m <sup>2</sup> 莖数 (本/m <sup>2</sup> )			葉数 (葉)			葉色 (SPAD)		
			H30	前年	差	H30	前年	差	H30	前年	差	H30	前年	差
関口	5/15	65.7	39	35	4	663	518	145	10.5	9.8	1	35.4	36.2	-1

## ○その他品種(7/2調査)

集落名 (品種)	田植日	栽植密度 (株/m <sup>2</sup> ) (株/坪)	草丈 (cm)			m <sup>2</sup> 莖数 (本/m <sup>2</sup> )			葉数 (葉)			葉色 (SPAD)		
			H30	近年	差	H30	近年	差	H30	近年	差	H30	近年	差
こしいぶき	5/6	66	44	48	-4	582	483	99	9.6	10.9	-1.3	43.7	40.4	3.3
新潟次郎	5/5	64	55	51	4	552	622	-70	11.3	10.5	0.8	45.9	41.2	4.7
あきだわら	5/14	60	45	35	-	401	555	-	9.1	9.0	-	42.3	39.9	-
つきあかり	5/9	60	67	-	-	471	-	-	10.8	-	-	43.5	-	-
ちほみのり	5/3	70	52	-	-	660	-	-	11.3	-	-	40.9	-	-

## お知らせ

### 葉いもちが発生しています！！初発確認時は早急に薬剤防除を実

7/2に新之助、こがねもちで葉いもちの発生が確認されました。初発確認時には早急に薬剤防除を実施してください。また、BLASTAMによるいもち病感染好適条件の判定結果では6月30日に好適条件が出現しています。この頃に感染していれば7月6日頃から病斑が確認されますので注意して圃場を観察してください。

#### 【品種別病害抵抗性】

	葉いもち	穂いもち	紋枯病
新潟次郎	中	やや弱	(短稈多げつのため注意)
五百万石	中	やや弱	中
こしいぶき	中	中	弱
こがねもち	やや弱	中	強
あきだわら	弱	やや弱	—
つきあかり	中	中	—
ちほみのり	強	やや強	(短稈多げつのため注意)
新之助	やや弱	弱	(短稈多げつのため注意)
コシヒカリBL	強	強	やや強

コシヒカリ、ちほみのり以外は葉いもちの抵抗性が中以下です。また、多肥栽培であった場合抵抗性の評価以上に発生する危険性が高まります。

あきだわらは、葉いもち抵抗性「弱」に加え、多肥栽培で栽培期間が長いため、注意が必要です。

コシヒカリBLでも毎年数カ所で多発圃場が確認されているため、注意し

#### 【葉いもち初発確認時防除薬剤】

薬剤名	対象病害虫	使用時期(葉いもち)	備考
ブラシン(粉・フロアブル)	いもち病	初発確認時	予防・治療効果
ダブルカット(粉・フロアブル)	いもち病	初発確認時	予防・治療効果

- 多発圃場では、ブラシンによる防除を実施してください。
- 葉いもち防除を実施した場合は、使用回数に注意してください。
  - ・ブラシン→フェリムゾン2回まで、フサライド3回まで
  - ・ダブルカット→カスガマイシン2回まで(本田内)、トリシクラゾール3回まで(本田内)

次回の稲作生育速報は7月10日頃の予定！  
美味しいお米目指して頑張ろうネ！！



稲のことお気軽にご相談ください！

【問い合わせ先】北部営農センター：0254-53-2022

営農指導員 中山 和樹：080-8735-3263

営農指導員 松田 純治：070-2655-1789

営農指導員 菅原 智哉：070-4459-0755